

基本方針	第五期基本事業	評価項目	目標値	実績			評価	特記事項		
				R5年度	R6年度	R7年度				
1	府立図書館は、市町村図書館を支援し、大阪府全域の図書館サービスを一層充実させます。	府域図書館情報ネットワークの活性化	1	情報ネットワークを活用して図書館実践事例を共有する取組回数	80					
2	府立図書館は、幅広い資料の収集・保存に努め、すべての府民が正確な情報・知識を得られるようサポートします。	レファレンスサービスの拡充と、所蔵資料を活用できる司書の育成	2-1	資料展示回数	110				国際児童文学館は3-2で評価	
				2-2	パスファインダー新規作成・更新数	60				
				2-3	府立図書館職員向けレファレンス研修実施回数	8				
3	府立図書館は、府域の子どもが豊かに育つ読書環境づくりを進めるとともに、国際児童文学館の機能充実、資料の利用促進に努めます。	広域自治体の視点から学校等に対する支援を拡充し、府域の子どもの読書活動を推進	3-1	府立学校等向けの講座回数	10					
				講座の参加者満足度						
		国際児童文学館資料の利用促進	3-2	展示・イベント合計回数	12					
イベント参加者満足度										
3-3	SNS、HP等による所蔵資料や使い方の発信数	50								

基本方針	第五期基本事業	評価項目	目標値	実績			評価	特記事項		
				R5年度	R6年度	R7年度				
4	府立図書館は、大阪の歴史と知の蓄積を確実に未来に伝えます。	地域資料の収集・保存と利活用	4	2025年日本国際博覧会関連資料の收受タイトル数	3年間で200点					
5	府立図書館は、府民に開かれた図書館として、地域の魅力に出会う「場」と機会を提供します。	府民の生涯学習、地域の情報拠点として地域の発展にも貢献し得るよう様々な事業を展開	5-1	関係機関との連携事業数	35					
			5-2	各種媒体に応じた情報発信（広報）	(i) デジタル 3000 (ii) 紙媒体 130					
(令和5年度の総括)										
(令和6年度の総括)										
(令和7年度の総括)										